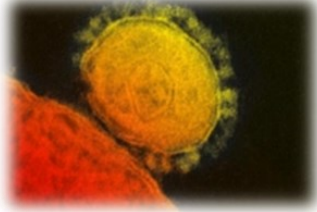




MERS (マーズ) コロナウイルスに関する注意喚起

感染制御部

中東呼吸器症候群
MERS (マーズ) コロナ
ウイルス (MERS-CoV)
は、2003年に中国を中
心に流行した重症急性
呼吸器症候群 (SARS)
の原因病原体である



SARSコロナウイルスと近縁ですが、遺伝子構造に違いがある異なる種類のウイルスです。2012年9月に初めて報告され、その後、サウジアラビア、カタール、ヨルダン、アラブ首長国連邦、チュニジア、イギリス、ドイツ、フランス、アメリカなど18か国に広がっています(図1)。中東以外での発病者の多くは中東旅行後に発病が確認され、中東旅行中にウイルスに感染したと考えられています。一方、家族内感染、院内感染を疑う事例も報告されています。

特に、今年になって、4月に急激に増加しており(図2) WHOは、各国に警戒を呼び掛けています。感染者はSARSと同様重症の肺炎を起こし、約3割の感染者が死亡しています。

サウジアラビア政府とWHOは感染源のひとつとしてラクダを疑っており、ラクダに接触する時

にはマスクの着用や手洗いの徹底を呼びかけています。

アジアでもマレーシア、フィリピンで中東からの入国者の感染者が確認されていますので、わが国でも十分な警戒が必要です。



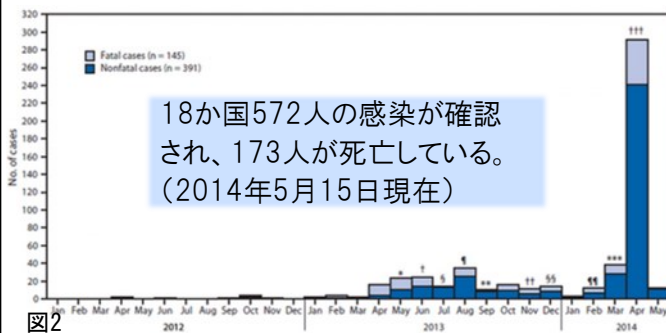
下記ア、またはイのいずれかの要件を満たす患者さんを診察された場合には保健所へ連絡し、下気道検体、鼻咽頭拭い液等を保健所経由で大阪府公衆衛生研究所や国立感染症研究所に送り、ウイルスの遺伝子の検索や分離を行うことになっています。疑わしい患者さんを診察された場合には、感染制御部へのご連絡をよろしくお願いいたします。

ア. 38度以上の発熱及び咳を伴う急性呼吸器症状を呈し、臨床的又は放射線学的に実質性肺病変(例:肺炎又はARDS)が疑われる者であって、発症前14日以内に対象地域(※)に渡航又は居住していたもの

イ. 発熱を伴う急性呼吸器症状(軽症の場合を含む。)を呈する者であって、発症前14日以内に対象地域(※)において、医療機関を受診若しくは訪問したものの又はラクダとの濃厚接触歴(例:未殺菌乳の喫食)があるもの。

ただし、ア又はイに該当する者であっても、他の感染症の患者であること又は他の病因が明らかな者は除く。

※対象地域:アラビア半島又はその周辺諸国



18か国572人の感染が確認され、173人が死亡している。(2014年5月15日現在)

図2

図1

